



# 保全業務特記仕様書

業務名称

奈良国立大学機構

奈良女子大学（東紀寺）総合教育棟エレベーター設備保全業務

令和5年2月

奈良国立大学機構施設課		
課長	課長補佐	担当専門職員
		

# 保全業務特記仕様書

## I. 業務概要

1. 業務名称 奈良国立大学機構 奈良女子大学(東紀寺)総合教育棟エレベーター設備保全業務
2. 業務場所 奈良市東紀寺町1丁目60番1号(奈良女子大学東紀寺団地構内)
3. 業務期間 令和5年4月1日～令和8年3月31日

### 4. 業務仕様

この保全業務（以下「業務」という。）の受注者は、国立大学法人奈良国立大学機構工事請負契約基準（以下、「契約基準」という。）、特記仕様書、別添の文教施設保全業務標準仕様書（以下「標準仕様書」という。）に基づき次の業務を履行する。

### 5. 対象業務

業務内容	対象設備等	設備等概要
点検及び保守	搬送設備	エレベーター

### 6. 契約基準等における読替等

- (1) 契約基準中、「製造」は「役務」と読み替える。
- (2) 契約基準第1第1項に、次のただし書きを加える。「ただし、その一部についてこれにより難い特別の事情がある場合は、当該部分を削除することができる。」
- (3) 標準仕様書中、「施設管理担当者」は、契約基準第8に定める「監督職員」と読み替える。

### 7. 特記仕様書の適用方法

- (1) ・印で始まる事項については、○印を付した事項のみ適用する。
- (2) 表中の各欄に数字、文字、記号等を記入する事項については、記入した事項のみ適用する。
- (3) ——又は×印で抹消した事項は全て適用しない。
- (4) 特記された材料、製品名等は、特記されたもの又は同等以上のものを使用することとし、同等以上のものを使用する場合は、監督職員の承諾を受ける。

## II. 一般共通事項

### 1. 請負代金の支払い

この業務の受注者は、発注者の指定した者が行う検査に合格したときは、請負代金の支払いを請求できる。

請負代金の支払いは、奈良国立大学機構財務課から6ヶ月に1回支払う。

### 2. 受注者の負担の範囲 (1. 1. 3)

停電時の作業に使用する電力は受注者が準備し負担する。

### 3. 貸与資料 (1. 2. 3)

完成図書(完成図・取り扱い説明書)

ただし、業務期間の終了時まで返還する。

### 4. 業務責任者 (1. 3. 2)

業務責任者は、昇降機の点検整備について、高度な技術力及び判断力並びに指導等の総合的な技能を有し、実務経験15年以上あるものとし、かつ、業務対象設備と同型又は類似の昇降機の保守点検を行ったことがあるものとする。

### 5. 業務条件 (1. 3. 3)

定期点検及び保守業務の実施日時は、前もって協議し、監督職員の承諾を得るものとする。

### 6. 電気工作物の保安業務 (1. 3. 4)

### 7. 環境衛生管理体制 (1. 3. 5)

### 8. 業務担当者 (1. 4. 1)

業務担当者は、昇降機の点検整備について、作業の内容判断ができる技術力及び必要な技能を有するものとする。



9. 服装等 (1. 4. 3)

業務担当者は、一般外来者と識別できるよう、本学が貸与する腕章を着用すること。

10. ~~別契約の業務等 (1. 4. 4)~~

11. ~~行事等への立合い (1. 4. 5)~~

12. ~~施設管理担当者の立合い (1. 4. 6)~~

13. ~~廃棄物の処理~~

(1) 引渡しを要するもの

1) 品名\_\_\_\_\_ 2) 引渡し先\_\_\_\_\_ 3) 集積場所\_\_\_\_\_

(2) 特別管理産業廃棄物

1) 品名\_\_\_\_\_ 3) 集積場所\_\_\_\_\_

2) 引渡し先\_\_\_\_\_ 4) 集積方法\_\_\_\_\_

(3) 現場において再利用するもの

1) 品名\_\_\_\_\_ 2) 使用場所\_\_\_\_\_

(4) 再資源化するもの

1) 品名\_\_\_\_\_

(5) 関係法令により適切に処理するもの

1) 品名\_\_\_\_\_

14. ~~居室等の利用 (2. 1. 1)~~

15. 共用施設の利用 (2. 1. 2)

\_\_\_当該業務を実施するため、次の共用施設を利用することができる。\_\_\_

\_\_\_総合教育棟 1階便所\_\_\_

16. 駐車場の利用 (2. 1. 3)

\_\_\_当該業務を実施するため、駐車場を利用できる。\_\_\_

17. ~~点検の省略 (2 編 1. 1. 6)~~

18. その他

\_\_\_受注者は、発注者が業務対象設備の維持管理に関する助言を求めた際には、保守点検業者の立場から適切な技術的助言を行うこと。\_\_\_



### III. 定期点検等及び保守

#### 1. 昇降機設備

##### (1) 業務対象設備の概要

設 置 番 号	総-1号機
設 置 場 所	附属中等教育学校 総合教育棟
設 置 年 月 日	平成14年2月
種 類 ( 用 途 )	普及型 乗用 (車椅子仕様)
性 能 検 査 の 有 無	無
契 約 種 別	フルメンテナンス契約
駆 動 方 式	可変電圧 可変周波数制御 ロープ式
積 載 能 力	750kg 11人乗り
か ご の 速 度	4.5m/min
運 転 方 式	乗合全自動方式
停 止 階 数	3ヶ所停止
付 加 装 置	地震時管制運転装置(S波) ピット冠水時管制装置 オートアナウンス装置
遠 隔 監 視	しない (管理棟事務室インターホンのみ)
遠 隔 点 検	しない
稼 働 頻 度	中稼働
製 造 者 名	シンドラエレベーター(株)
備 考	機械室なしタイプ

※設備の位置は、別図を参照。



(2) 修理・取替えの項目

フルメンテナンス契約に含む修理及び取替えに該当する項目は、別表－１の適用欄に○が記入されている項目とする。ただし、次の取替え及び修理は除く。

- ① 巻上機の一式取替え、ギヤケース取替え
- ② 電動機の一式取替え、フレーム取替え
- ③ 制御盤の一式取替え、キャビネット取替え
- ④ 意匠目的の塗装、メッキ直し、清掃又は取替え
- ⑤ 地震その他振動による移動、転倒及び主軸外れ防止装置の修理、取替
- ⑥ 用途、最大積載量、最大定員を表示する注意銘板に異常があるときの修理、取替
- ⑦ かご床先と昇降路壁の水平距離に異常が発見されたときの精密調査、修理
- ⑧ 鏡及び手すりの取り付け状態が調整で復旧できない場合の修理
- ⑨ 昇降路に亀裂、損傷が発見されたときの昇降路の精密調査、修理
- ⑩ ピット漏水が発見された場合の漏水修理
- ⑪ 汚れ又はエレベータに係る設備以外のものがある場合の清掃又は撤去

(3) 点検項目、点検内容及び点検周期

定期点検の点検内容及び周期は、別表－２による。  
なお、表中にある定期点検周期の表記は、次による。

- ① 「１Ｍ」は、１月ごとに行うものとする。
- ② 「３Ｍ」は、３月ごとに行うものとする。
- ③ 「６Ｍ」は、６月ごとに行うものとする。
- ④ 「１Ｙ」は、１年ごとに行うものとする。

(4) 緊急時の対応

受注者は、３６５日２４時間の電話受付を行う。故障時等には、可能な限り速やかに復旧措置を講じるよう努めるものとする。閉じ込め事故の対応は、原則として、通報を受けてから概ね１時間以内（ただし、広域災害の場合は除く）に業務担当者を現地に到着させるものとする。

(5) 広域災害時の対応

受注者は、地震、台風等の広域災害により、平時の緊急対応体制機能が停止した場合でも、緊急対応業務を代行できる体制を予め計画し、最善の手段で対処するものとする。

(6) 性能検査

(7) 遠隔点検

遠隔点検は行わない。



(8) 業務報告書

各月の業務完了後に次の書類を\_\_1\_\_部数提出する。

⊙ 点検及び保守結果報告書

建築基準法に定める定期報告書については、実施後に\_\_2\_\_部数提出する。

書式は      ・ 別添の業務報告書による      ⊙ 受注者の業務報告書による

ただし、建築基準法で定める定期報告書の書式は、定期報告制度に基づくものとする。-----

(9) その他

-----交換部品は、業務対象設備の製造者が製造、供給又は指定した部品（消耗品その他軽微な部品を除く。）とする。-----

-----受注者は、業務対象設備に事故や重大な不具合が発生した場合において、発注者が特定行政庁に報告する上で、保守点検業者の立場から発注者に対して必要な協力を行うこと。-----



別表－１

## エレベータフルメンテナンス契約に含む 消耗部品の修理・取替えの範囲

区分	修理の対象 (装置名)	修理又は取替え項目	適用
機械室	制御盤、受電盤	バッテリー取替え	○
		リレー取替え	○
		コンデンサー類取替え	○
		電磁接触器接点（リード線含む）取替え	○
		ヒューズ類取替え	○
		半導体、プリント基板取替え	○
		インバータ、コンバータ取替え	○
		抵抗管取替え	○
		整流器取替え	○
		変圧器取替え	○
		定電圧電源装置取替え	○
		NFブレーカ取替え	○
	電動機	電動機巻き線絶縁処理	○
		各軸受ベアリング取替え	○
		エンコーダ取替え	○
		回転機カーボンブラシ取替え	○
		軸受けグリスアップ	○
	巻上機	各軸受ベアリング取替え	○
		綱車溝修正及び取替え	○
		ギヤ油取替え	○
		補充用ギヤ油	○
		オイルシール取替え	○
		軸受グリスアップ	○
		防振ゴム取替え	○
	電磁ブレーキ	ブレーキシュー（ライニング）取替え	○
		ブレーキ分解手入れ・オーバーホール取替え	○
		マグネットコイル取替え	○
		ブレーキプランジャー・コア・ガイド取替え	○
		軸・軸受取替え	○
		ブレーキスイッチ取替え	○
		ブレーキアーム取替え	○
	調速機	軸受ベアリング取替え	○
		軸受グリスアップ	○
		調速機本体取替え	○
		スイッチ取替え	○
かご	外部への連絡装置	インターホンバッテリー取替え	○
	停電灯装置	停電灯バッテリー取替え	○
		停電灯ランプ取替え	○

か ご	操作盤	操作盤スイッチ類取替え	○
		操作盤ランプ取替え	○
	階床表示	階床表示ランプ取替え	○
	かご戸	ドアハンガー・ローラ取替え	○
		連絡ロープ・チェーン取替え	○
		ドアレール取替え	○
		乗場戸との連結装置取替え	○
		ドアシュー取替え	○
	戸閉め安全装置 (セフティシュー)	アーム(レバー)取替え	○
		ケーブル取替え	○
		スイッチ取替え	○
		マグネット取替え	○
	照明	かご内照明ランプ取替え	○
	かご枠	防振ゴム取替え	○
	はかり装置	スイッチ取替え	○
		はかり装置取替え	○
か ご 上	戸の開閉装置	ドアモータ・整流子取替え	○
		軸受け(ベアリング)取替え	○
		エンコーダ取替え	○
		駆動ベルト・チェーン取替え	○
		スイッチ取替え	○
	かご上機器	ガイドシュー・ローラ取替え	○
		位置検出・着床装置取替え	○
		かご上照明ランプ取替え	○
		給油器取替え	○
		給油器補充用油	○
	つり合いおもり	ガイドシュー・ローラ取替え	○
		給油器取替え	○
		給油器補充用油	○
乗 場	乗り場の戸	ハンガーローラ取替え	○
		ドアレール取替え	○
		連絡ロープ・チェーン取替え	○
		ドアインターロックスイッチ取替え	○
		ドアクローザー取替え	○
		かご戸との連結装置取替え	○
	乗場ボタン	押ボタンスイッチ取替え	○
		押しボタンランプ取替え	○
	階床表示	階床表示ランプ取替え	○
昇 降 路	かご・おもり吊り車	かご吊り車ベアリング取替え	○
		おもり吊り車ベアリング取替え	○
		綱車取替え	○
		軸受グリスアップ	○
	主ロープ	主ロープ切詰め	○



昇 降 路 ・ ピ ット		主ロープ取替え	○
	調速機ロープ	調速機ロープ切詰め	○
		調速機ロープ取替え	○
	非常止め装置ロープ	非常止め装置ロープ取替え	○
	移動ケーブル	移動ケーブル取替え	○
	昇降路・ピット内機器	エンコーダ取替え	○
		リミットスイッチ取替え	○
	調速機	軸受ベアリング取替え	○
		軸受グリスアップ	○
		調速機本体取替え	○
		スイッチ取替え	○
	テンションプーリ	軸受テンションプーリベアリング取替え	○
		軸受グリスアップ	○
か ご 下	かご下機器	かご下ガイドシュー・ローラ取替え	○
		かご下プーリベアリング取替え	○
		軸受グリスアップ	○
	緩衝器	油入り緩衝器油取替え	○
		油入り緩衝器油補充	○
		ピット点検用照明ランプ取替え	○
付 加 装 置	地震時管制運転装置	感知器取替え	○
	オートアナウンス装置	本体取替え	○
		バッテリー取替え	○

## 定期点検項目等（機械室なしエレベーター）

点検項目	点検内容	周期	備考
1. 機器類			
a. 主開閉器、受電盤、制御盤、起動盤及び信号盤	① 作動の良否を点検する。 ② 端子の緩み及びヒューズエレメントの異常の有無を点検する。 ③ 次に示す回路の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ・電動機主回路      ・制御回路 ・信号回路          ・照明回路 ④ 主開閉器の操作及び作動の良否を点検する。 ⑤ 電磁接触器の接点摩耗の有無を点検する。 ⑥ 制御盤内の清掃を実施する。 ⑦ プリント板の汚れ及び冷却ファンの回転状態の異常の有無を点検する。	1 M 1 Y 1 Y 6 M 6 M 1 Y 6 M	
b. 制御盤カバースイッチ	スイッチの作動の良否を点検する。	1 M	
c. 巻上機	① 潤滑状態の良否及び油漏れの有無を点検する。 ② 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。 ③ 綱車のひび割れ、ロープ溝の摩耗及びロープスリップの有無を点検する。 ④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 M 1 Y 1 Y 1 Y	
d. 電磁ブレーキ	① スリップの異常の有無を点検する。 ② ブレーキシュー、アーム及びプランジャーの作動の良否を点検する。 ③ ブレーキスイッチ接点の脱落、荒損及び摩耗の有無を点検する。 ④ ブレーキライニング摩耗の有無を点検する。 ⑤ 制動力をチェックし、その良否を確認する。	1 M 6 M 6 M 1 Y 1 Y	
e. 電動機	① 作動の良否を点検する。 ② 異常音、異常振動及び異常温度の有無を点検する。 ③ 電動機エンコーダ、パイロットゼネレータの作動の良否を点検する。 ④ 電動機用冷却ファンの作動の良否を点検する。 ⑤ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 M 1 M 1 M 1 M 1 Y	
f. かご側調速機	① 異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 M	



	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y
	③ 過速スイッチ及びキャッチの作動速度を測定し、その値が基準値に適合していることを確認する。	1 Y
	④ エンコーダの作動の良否を点検する。	1 M
	⑤ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y
g. 機器の耐震対策	地震その他の振動による移動、転倒及び主索外れ防止装置の良否を点検する。	1 Y
h. かご速度検出器	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M
	② 正しく機能していることを確認する	6 M
2. かご		
a. 運転状態	加速・減速の良否並びに着床段差及び異常振動の有無を点検する。	1 M
b. かご室の周壁、天井及び床	摩耗、さび及び腐食による劣化の有無を点検する。	1 M
c. かごの戸及び敷居	① ドアシュー及び敷居溝の摩耗の有無を点検する。	3 M
	② 取付け状態の良否及び戸の隙間の適否を点検する。	1 Y
	③ ビジョンガラスの汚れの有無を点検する。	3 M
d. かごの戸ハンガーローラ	① 取付け状態及び作動の良否を点検する。	6 M
	② ハンガーのおどり止めの状態が適切であることを確認する。	6 M
e. かごの戸連動ロープ及びチェーン	連動ロープ、チェーンのテンション状態及び破断、摩耗及び取付け状態の良否を点検する。	1 Y
f. ドアレール	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M
	② 摩耗及びさびの有無を点検する。	6 M
g. かごの戸のスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M
	② 作動の良否を点検する。	1 M
h. 戸閉め安全装置	① 戸の反転動作機能の良否を点検する。	1 M

	② ケーブルの取付け状態及び損傷の有無を点検する。	1 Y
i. かご操作盤	① 作動の良否を点検する。 ② 取付け状態の良否を点検する。	1 M 1 M
j. かご内位置表示灯	球切れの有無を点検する。	1 M
k. 外部への連絡装置	① 呼出し及び通話の良否を点検する。 ② 装置の異常の有無を点検する。	1 M 1 M
l. 照明	① 球切れ及びちらつきの有無を点検する。 ② 照明カバーの取付け状態の良否、汚れの有無を点検する。	1 M 1 M
m. 換気扇及びファン	① 回転状態の作動の良否を点検する。 ② ルーバーの汚れの有無を点検する。	1 M 1 M
n. 停止スイッチ	作動の良否を点検する。	1 M
o. 注意銘板の表示	用途、積載質量（又は積載量）及び最大定員の表示の適否を点検する。	1 M
p. 停電灯装置	① 点灯状態の良否を点検する。 ② 基準照度を基準時間以上保持できる状態のバッテリーであることを確認する。	1 M 1 Y
q. 各階強制停止装置	作動の良否を点検する。	6 M
r. かご床先と昇降路壁の水平距離	出入口の床先とかごの床先との水平距離及びかご床先と昇降路壁（乗用又は寝台用のエレベーターに限る）との水平距離が規定値内にあることを確認する。	1 Y
s. 光電装置	作動の良否を点検する。	1 M
t. 専用操作盤	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 作動の良否を点検する。	1 M 1 M
u. 鏡及び手すり	取付け状態の良否を点検する。	1 M



v. 床合せ補正装置	着床面を基準として規定値内の位置において補正することができることを確認する。	1 M
3. かごの周囲及び昇降路		
a. かごの上部の外観	汚れの有無を点検する。	1 M
b. 戸の開閉装置	① 戸の開閉状態及び開閉時間の良否を点検する。 ② 開閉機構の取付け状態の良否を点検する。 ③ 軸受の異常音及び異常温度の有無を点検する。 ④ 駆動チェーン・ベルトのテンション及び伸びの異常の有無を点検する。 ⑤ 電動機コンミュテータ、カーボンブラシの荒損及び摩耗の有無を点検する。 ⑥ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。 ⑦ ギヤーオイル・グリースの漏れ及び劣化の状態を点検する。 ⑧ 各スイッチ接点の摩耗の有無を点検する。 ⑨ 制御抵抗管の状態を点検する。	1 M 1 Y 1 Y 1 Y 1 Y 1 Y 1 Y 1 Y
c. かご上安全スイッチ及び運転装置	作動の良否を点検する。	6 M
d. おもりのつり車	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。 ② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。 ③ 取付け状態の良否及びき裂の有無を点検する。 ④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y 1 Y 1 Y 1 Y
e. ガイドシュー又はローラーガイド	取付け状態の良否及び摩耗の有無を点検する。	1 Y
f. 主索及び調速機ロープ	① 破断、摩耗及びさびの有無を点検し、基準に適合していることを確認する。 ② 取付け状態の良否並びにダブルナット及び割ピンの劣化の有無を点検する。	1 Y 1 Y
	③ すべての主索が、ほぼ均等な張力であることを	6 M

	点検する。	
g. 主索の緩み検出装置	作動の良否を点検する。	1 Y
h. ガイドレール及びブラケット	① 取付け状態の良否を点検する。 ② さび、変形及び摩耗の有無を点検する。	1 M 1 Y
i. はかり装置	作動した場合に警報を発し、かつ、戸が閉まらないことを確認する。	1 Y
j. つり合いおもり	取付け状態の良否を点検する。	6 M
k. 上部ファイナルリミットスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 作動の良否を点検する。	6 M 6 M
l. 頂部安全距離確保スイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 作動させた場合に、頂部安全距離が規定値以上確保できることを確認する。	6 M 6 M
m. 頂部綱車	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。 ② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。 ③ 取付け状態の良否及びき裂の有無を点検する。 ④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y 1 Y 1 Y 1 Y
n. 誘導板及びリミットスイッチ	取付け状態の良否を点検する。	1 Y
o. 中間つなぎ箱及び配管	① ケーブルの取付け状態の良否を点検する。 ② 昇降機に直接関係のない配管配線がないことを確認する。	1 Y 1 Y
p. 着床装置	作動の良否を点検する。	1 M
q. 給油器	① 給油機能の状態を点検する。 ② 油量の適否を点検する。	6 M 6 M
r. 終端階強制減速装置	作動の良否を点検する。	1 Y
s. 昇降路	① 各出入口敷居下部の保護板の取付け状態の良	1 Y



	否を点検する。	
	② エレベーターに係る設備以外のものの有無を点検する。	6 M
	③ 昇降路のき裂、損傷及び汚れの有無を点検する。	1 Y
	④ 地震その他の振動でかご及びロープが昇降路内の壁、機器と接触しない措置が施されていることを確認する。	1 Y
4. 乗場		
a. 乗場ボタン	① 乗場呼びの作動の良否を点検する。	1 M
	② 取付け状態の良否を点検する。	1 M
b. 位置表示灯	表示灯の球切れの有無を点検する。	1 M
c. 非常解錠装置	解錠に支障がないことを確認する。	1 Y
d. 乗場の戸及び敷居	① ドアシュー及び敷居溝の摩耗の有無を点検する。	6 M
	② 取付け状態の良否及び戸の隙間の適否を点検する。	1 Y
	③ ビジョンガラスの汚れの有無を点検する。	3 M
e. ドアインターロックスイッチ	① 作動の良否を点検する。	1 M
	② 取付け状態の良否を点検する。	6 M
f. ドアクローザ	ドア閉端で自動的に閉じる機能に異常がないことを確認する。	6 M
g. 乗場の戸ハンガーローラ	① 取付け状態及び作動の良否を点検する。	1 Y
	② ハンガーのおどり止めの状態が適切であることを確認する。	1 Y
h. 乗場の戸連動ロープ及びチェーン	連動ロープ、チェーンのテンション状態及び破断、摩耗及び取付け状態の良否を点検する。	1 Y
i. ドアレール	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M
	② 摩耗及びさびの有無を点検する。	6 M
j. 光電装置など	作動の良否を点検する。	1 M
k. ブレーキ開放装	機能の良否を点検する。	1 Y



置		
5. ピット		
a. 環境状況	① 漏水の有無を点検する。	1 M
	② 汚れ及びエレベーターに係る設備以外のものの有無を点検する。	6 M
b. 保守用停止スイッチ	作動の良否を点検する。	1 Y
c. 非常止め装置	① 取付け状態の良否を点検する。	1 Y
	② 非常止めの試験を行い、異常のないことを確認する。	1 Y
d. かご下綱車	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 Y
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y
	③ 取付け状態の良否及びき裂の有無を点検する。	1 Y
	④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y
e. 緩衝器	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M
	② スプリング又はプランジャーのさびの有無を点検する。	6 M
	③ 油入式の場合は、作動油の油量の適否を点検する。	1 Y
f. ガバナロープ用及びその他の張り車	① 走行中に、異常音の有無を点検する。	1 M
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y
	③ ビット床面との隙間の適否を点検する。	1 Y
	④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y
g. 移動ケーブル	① かごの運行時に、揺れ及び振れに異常のないことを確認する。	1 Y
	② 取付け状態の良否及び損傷、劣化の有無を点検する。	1 Y
h. 下部ファイナルリミットスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M
	② 作動の良否を点検する。	6 M
i. 底部安全距離確	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M



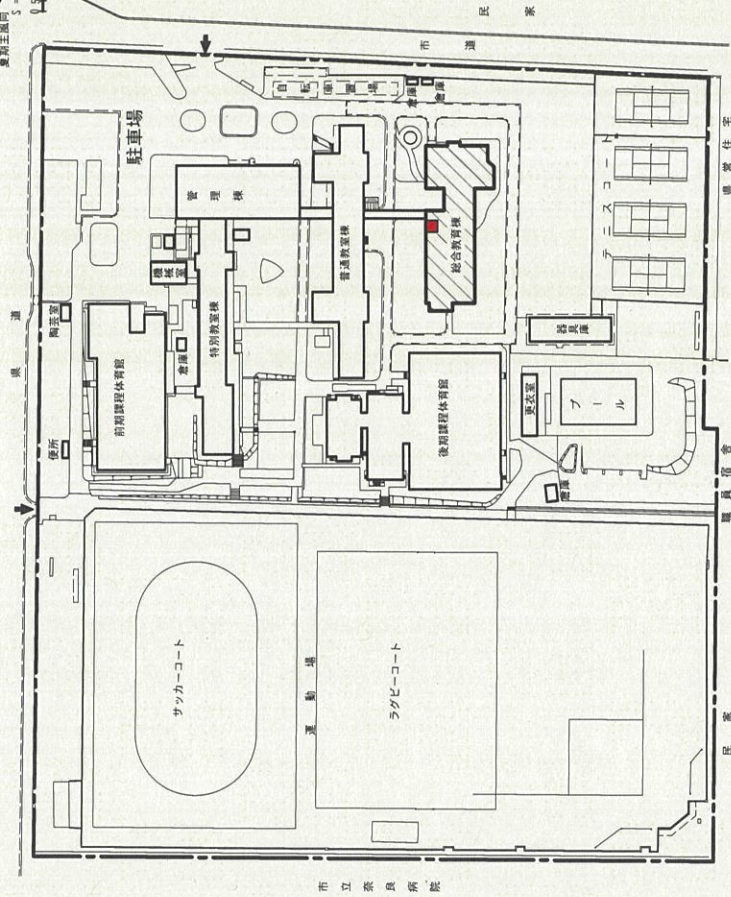
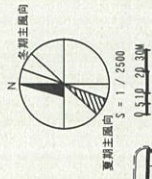
保スイッチ	② 作動させた場合に、底部安全距離が規定値以上確保できることを確認する。	6 M
j. かご下降防止装置	機能の良否を点検する。	1 Y
k. ピット冠水スイッチ	作動の良否を点検する。	1 Y
l. つり合いおもり底部隙間	かごが最上階に着床している時のつり合いおもりと緩衝器との距離及びかごが最下階に着床している時のかごと緩衝器との距離が規定値にあることを確認する。	1 Y
m. 耐震対策	地震その他の振動で、かごがピット内の機器と接触しない措置が施されていることを確認する。	1 Y
6. 付加装置		
a. 地震時管制運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y
b. オートアナウンス装置	作動の良否を点検する。	1 M



別図



付近見取り図



東紀寺団地構内配置図 S=1/2500

- 業務対象設備設置場所
- 業務対象設備設置場所